

2024年12月期 第3四半期 決算説明会

株式会社西部技研（証券コード: 6223）

2024年11月14日

将来見通しに関する注記

本資料に掲載されている見通し数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性がございます。



第3四半期実績

■ 増収減益

- **売上高**： 23,401百万円（前年同期比115.3%）
中国の景気低迷により中国向けデシカント除湿機売上は減少するも、日本、欧州等のデシカント除湿機等の売上が増加したことにより**増収**
- **営業利益**： 2,917百万円（前年同期比90.0%）
前期上期まで利益率が高かった中国向けデシカント除湿機の売上減少により**減益**

2024年12月期ガイダンス (2024/2/14発表から変更なし)

- **売上高**： 33,417百万円（前期比 116.3%）、**営業利益**： 4,434百万円（前期比103.2%）
欧州、日本および北米でのEV用電池製造工場向けの売上増等により**増収増益**を目指す
- **株主還元**： 配当性向40%を目安に年間配当70円を実施する計画

2024年/12月期Q3 業績概況

(単位：百万円)	2023年/12月期 Q3		2024年/12月期 Q3		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	比率(%)
売上高	20,299		23,401		3,102	115.3
売上総利益	8,310	40.9	7,950	34.0	▲359	95.7
販売費および一般管理費	5,069	25.0	5,033	21.5	▲36	99.3
営業利益	3,241	16.0	2,917	12.5	▲323	90.0
経常利益	3,369	16.6	3,037	13.0	▲332	90.1
親会社株主に帰属する当期純利益	2,607	12.8	2,444	10.4	▲162	93.8
1株当たり当期純利益（円）	140.43		119.26		-	-
EBITDA ^{*1}	3,900		3,614		▲286	92.6
EBITDAマージン ^{*2} （%）	19.2		15.4		-	-

*1: EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 にて算出

*2: EBITDAマージン = EBITDA/売上高

- 売上高（+ 3,102百万円）： 中国の景気低迷により中国向けデシカント除湿機の売上は減少するも、日本や欧州等のデシカント除湿機および電池向けの溶剤回収装置の売上が増加したことにより増収
- 営業利益（▲323百万円）： 前期上期まで利益率が高かった中国向けデシカント除湿機の売上減少により減益

2024年/12月期Q3(7-9月) 業績から見る動向



(単位：百万円)

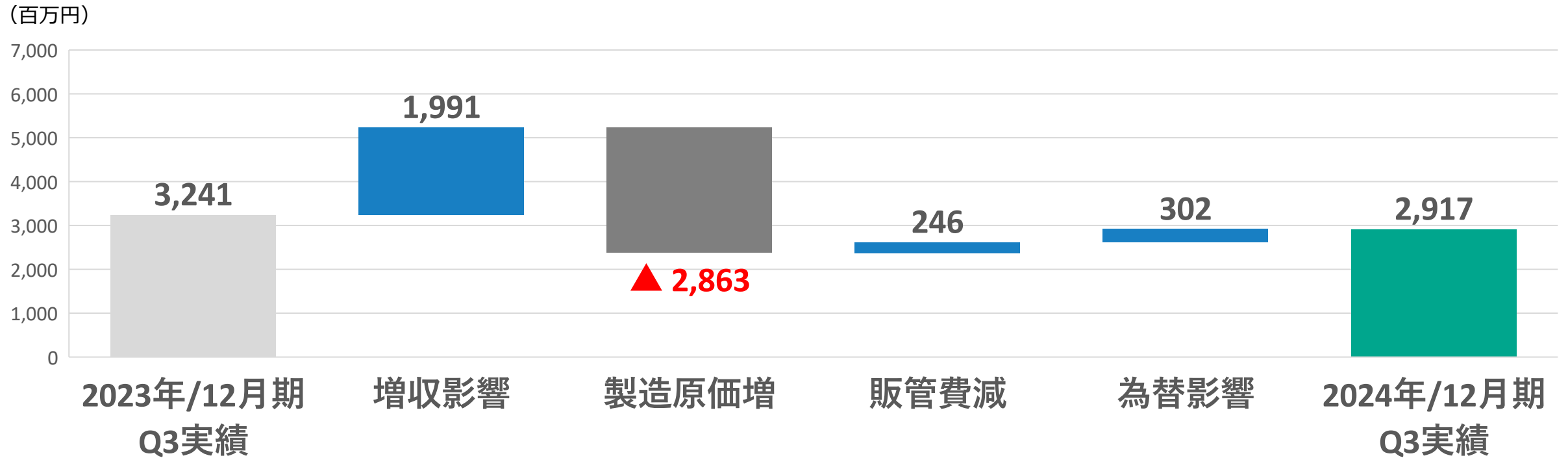
	2024年 Q1(1-3月)			2024年 Q2(4-6月)			2023年 Q3 (7-9月)		2024年 Q3 (7-9月)		前年同期比	
	金額	売上比 (%)	前年 同期比 (%)	金額	売上比 (%)	前年 同期比 (%)	金額	売上比 (%)	金額	売上比 (%)	増減額	比率 (%)
売上高	5,777		93.0	8,943		139.8	7,688		8,680		991	112.9
売上総利益	1,999	34.6	75.2	2,910	32.5	105.6	2,895	37.7	3,040	35.0	144	105.0
販売費および一般管理費	1,513	26.2	98.0	1,766	19.8	103.1	1,810	23.6	1,753	20.2	▲57	96.8
営業利益	486	8.4	43.7	1,144	12.8	109.7	1,084	14.1	1,287	14.8	202	118.6
経常利益	596	10.3	53.6	1,148	12.8	97.8	1,082	14.1	1,292	14.9	210	119.4
当期純利益	481	8.3	55.9	909	10.2	95.0	788	10.3	1,054	12.1	265	133.6
1株当たり当期純利益 (円)	23.48		-	44.37		-	42.48		51.41		-	-
EBITDA ^{*1}	710		53.6	1,379		109.3	1,314		1,524		209	116.0
EBITDAマージン ^{*2} (%)	12.4		-	15.4		-	17.1		17.6		-	-

*1: EBITDA = 営業利益 + 減価償却費にて算出

*2: EBITDAマージン = EBITDA/売上高

- 売上高は前年同期比で約112.9%
- Q2と比較して、売上総利益率の改善により、営業利益率以下の利益率が良化

営業利益の減少要因（前年同期比）



- 増収影響： 日本、欧州等でデシカント除湿機の売上増加
- 製造原価増： 前期上期まで利益率が高かった中国での売上減少による原価率の上昇
- 販管費減： 中国での売上減少による中国子会社の営業人員へのインセンティブ減少
- 為替影響： 円安の影響により約3億円のプラス

製品別売上高

(単位：百万円)	2023年/12月期 Q3	2024年/12月期 Q3	前年同期比(%)
デシカント除湿機	13,242	15,088	113.9
VOC濃縮装置	5,081	6,291	123.8
その他	1,976	2,020	102.3
合計	20,299	23,401	115.3

デシカント除湿機：

- 中国の投資案件が減少したものの、日本および欧州でのEV用電池製造工場への出荷の増加により増収

VOC濃縮装置：

- 欧州および日本で、電池製造工程で使用される溶剤を回収する用途での売上が伸長

地域別売上高

(単位：百万円)	2023年/12月期 Q3	2024年/12月期 Q3	前年同期比(%)
日本	3,670	7,895	215.1
中国	9,729	4,934	50.7
その他アジア	2,667	2,971	111.4
ヨーロッパ	1,928	4,420	229.2
北米	2,138	3,025	141.5
その他	164	153	93.2
合計	20,299	23,401	115.3

- 日本、欧州および北米では、主にEV用電池工場向けデシカント除湿機及び溶剤回収装置の出荷増により増収。
- 中国では、景気低迷に伴う投資案件の減少により、デシカント除湿機の売上が大きく減少。

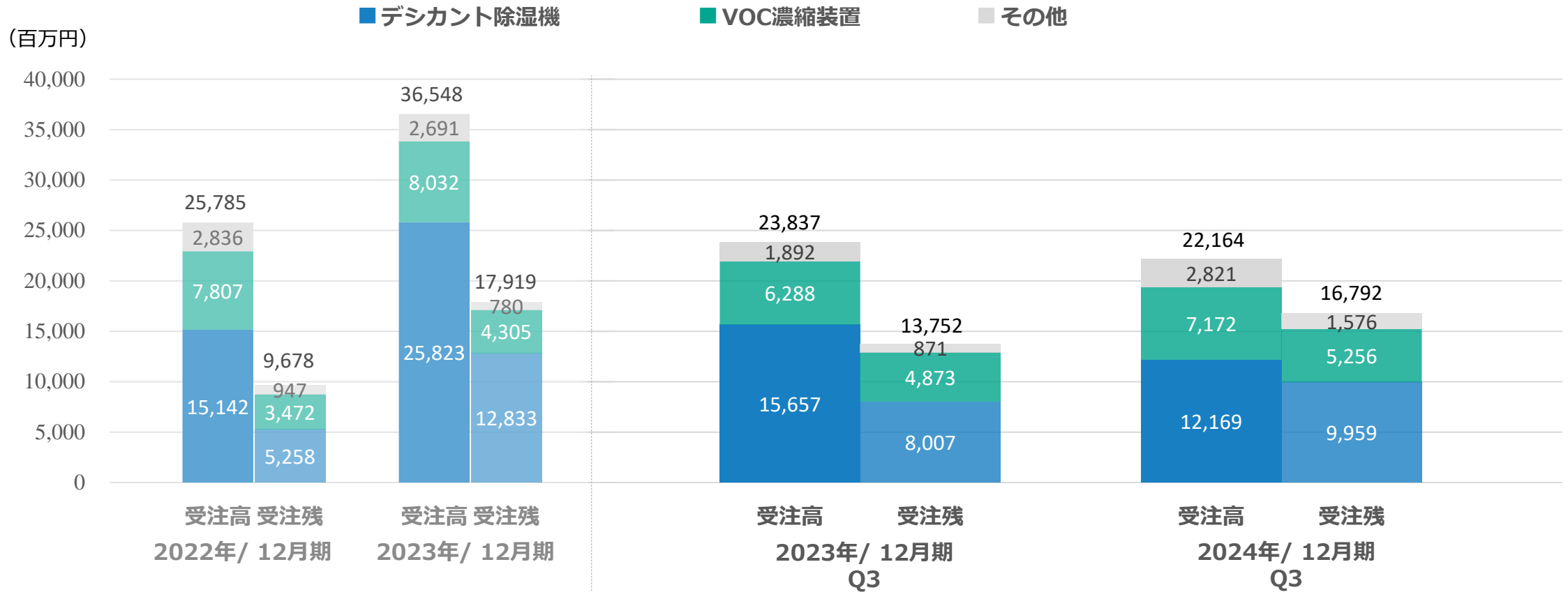
連結貸借対照表

(単位：百万円)	2023年/12月期	2024年/12月期 Q3
現金及び現金同等物	11,638	13,550
受取手形及び売掛金	8,309	7,557
その他流動資産	8,429	9,098
有形固定資産	10,216	9,730
その他固定資産	741	1,244
資産合計	39,334	41,181
有利子負債 ^{*1}	2,599	1,855
その他負債 ^{*2}	9,939	11,034
負債合計	12,539	12,889
純資産合計	26,795	28,291

*1：有利子負債 = 短期借入金 + 1年内返済予定の長期借入金 + 長期借入金 + リース債務

*2：その他負債 = 負債総額 - 有利子負債

受注高および受注残の推移



注：上記の金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれていません

受注高は前年同期比93.0%、受注残は前期末比93.7%。

2024年/12月期 通期見通し

2024/2/14発表から変更なし

	2023年/12月期		2024年/12月期 見通し		前年比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	比率 (%)
(単位：百万円)						
売上高	28,725		33,417		4,691	116.3
売上総利益	11,168	38.9	11,497	34.4	329	102.9
販売費および一般管理費	6,870	23.9	7,063	21.1	192	102.8
営業利益	4,298	15.0	4,434	13.3	136	103.2
経常利益	4,361	15.2	4,577	13.7	216	105.0
親会社株主に帰属する当期純利益	3,431	11.9	3,660	11.0	228	106.7
EBITDA ^{*1}	5,191		5,379		187	103.6
EBITDAマージン ^{*2} (%)	18.1		16.1		-	-

*1: EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 にて算出

*2: EBITDAマージン = EBITDA/売上高

通期見通しに変更なし。計画達成に向けた取り組みに注力。

【変動要素】

- ・ Q4に売上計上を見込む受注済み大型案件の納期が期ずれする可能性
- ・ Q4に受注・売上計上を見込む案件数が下振れする可能性

【Q4の取り組み】

- ・ 当期に売上計上を予定している受注済み案件の確実な納入と当期に売上計上可能な機器、サービス（メンテナンス、部品交換）の受注
- ・ 売上原価の低減（内製化の推進等）

(単位：百万円)	2023年/12月期	2024年/12月期 見通し (8/9発表)	前期比(%)
デシカント除湿機	18,551	20,947	112.9
VOC濃縮装置	7,305	9,777	133.9
その他	2,868	2,691	93.8
合計	28,725	33,417	116.3

EV用電池の製造工場投資増加に伴うデシカント除湿機の大型案件を見込む。
VOC濃縮装置については、近年伸長しているEV用電池製造過程で使用される溶剤（NMP等）を回収する用途での大型案件を見込む。

(単位：百万円)	2023年/12月期	2024年/12月期 見通し (8/9発表)	前期比(%)
日本	7,189	10,742	149.4
中国	11,606	7,165	61.7
その他アジア	3,820	4,521	118.4
ヨーロッパ	2,546	6,271	246.3
北米	2,932	4,507	153.7
その他	629	207	32.9
合計	28,725	33,417	116.3

EV用電池工場への投資が増加傾向にあり、ヨーロッパ、日本及び北米の売上が伸長する見込み。
中国では景気後退に伴う投資案件の減少により減収。

- ・ 安定的な配当を実行・維持することを基本としながら、財務体質の健全化や将来に備えた内部留保とのバランスを図りつつ株主に対して報いていく
- ・ 毎事業年度末日を基準日とした年1回の期末配当
- ・ 連結配当性向を重要な指標とし、連結配当性向40%を目標値とする

2024年12月期 年間配当は70円（期末70円）を予定

参考資料



2023年/12月期 四半期実績

(単位：百万円)	2023年/12月期 Q1 ^{*3}		2023年/12月期 Q2		2023年/12月期 Q3		2023年/12月期 Q4	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	6,214		6,395		7,688		8,425	
売上総利益	2,657	42.8	2,757	43.1	2,895	37.7	2,858	33.9
販売費および一般管理費	1,544	24.9	1,713	26.8	1,810	23.6	1,800	21.4
営業利益	1,113	17.9	1,043	16.3	1,084	14.1	1,057	12.5
経常利益	1,113	17.9	1,174	18.4	1,082	14.1	991	11.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	861	13.9	957	15.0	788	10.3%	824	9.8
1株当たり四半期純利益（円）	46.39		51.56		42.48		39.71	
EBITDA ^{*1}	1,324		1,262		1,314		1,290	
EBITDAマージン ^{*2} （%）	21.3		19.7		17.1		15.3	

*1: EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 にて算出

*2: EBITDAマージン = EBITDA/売上高

*3: 有価証券上場規程第204条第6項に基づく連結財務諸表の数値

2023年/12月期 四半期 製品別および地域別売上高

製品別

(単位：百万円)	2023年/12月期 Q1	2023年/12月期 Q2	2023年/12月期 Q3	2023年/12月期 Q4
デシカント除湿機	4,398	3,677	5,166	5,309
VOC濃縮装置	1,308	1,702	2,069	2,224
その他	507	1,016	452	892
合計	6,214	6,395	7,688	8,425

地域別

(単位：百万円)	2023年/12月期 Q1	2023年/12月期 Q2	2023年/12月期 Q3	2023年/12月期 Q4
日本	1,314	1,058	1,297	3,518
中国	2,517	2,926	4,285	1,877
その他アジア	907	850	909	1,152
ヨーロッパ	717	701	510	617
北米	689	811	637	793
その他	67	48	48	465

2023年/12月期 四半期受注高および受注残

受注高

(単位：百万円)	2023年/12月期 Q1	2023年/12月期 Q2累計	2023年/12月期 Q3累計	2023年/12月期 Q4累計
デシカント除湿機	5,140	9,515	15,657	25,823
VOC濃縮装置	3,914	5,209	6,288	8,032
その他	655	1,158	1,892	2,691
合計	9,710	15,883	23,837	36,548

受注残

(単位：百万円)	2023年/12月期 Q1*	2023年/12月期 Q2*	2023年/12月期 Q3	2023年/12月期 Q4
デシカント除湿機			8,007	12,833
VOC濃縮装置			4,873	4,305
その他			871	780
合計			13,752	17,919

注*：上場前につき未集計

設備投資額・減価償却費・研究開発費

(単位：百万円)	2022年/12月期 実績	2023年/12月期 実績	2024年/12月期 Q3累計	2024年/12月期 通期見通し
設備投資*	581 (905)	2,423 (957)		1,233
減価償却費	896	893	696	945
研究開発費	276	302	249	355

注*：支払いベース（括弧内は完成ベース）、2024年12月期Q3は未算出

会社概要・事業概要・成長戦略



会社概要

会社名	株式会社西部技研
設立	1965年7月
代表取締役社長	隈 扶三郎
所在地	福岡県古賀市青柳3108番地3
従業員数	単体 348名 連結 758名 (2023年12月31日時点)
事業内容	デシカント除湿機やVOC濃縮装置等の製造、販売、据付・保守等のサービス
グループ子会社	中国 西部技研環保節能設備（常熟）有限公司 迪思特空氣處理設備（常熟）有限公司 欧州 Seibu Giken DST AB（スウェーデン） Seibu Giken DST Poland SP. ZO.O. 北米 Seibu Giken America, Inc. Seibu Giken DST America, Inc. 韓国 Seibu Giken Korea Co., Ltd. その他 (株)西部技研DRエンジニアリング

経営理念



個々の独自性と創造性を尊重し、それらをあらゆる次元で発展的に融合させることにより、新しい価値を継続的に生み出していく。「独創と融合」を経営理念に掲げ、当社に関わるすべてのステークホルダーに価値を提供できるよう事業展開を行っています。

グループ理念

パーパス

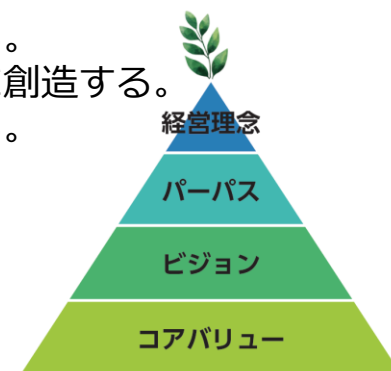
「環境に優しい空気のソリューションを届ける。」

ビジョン 目指す姿

「クライメイト・ニュートラルな未来実現のため、空気処理技術のイノベーション・リーダーであり続ける。」

コアバリュー 西部技研グループが大切にしている価値観

- ① お客様の信頼を得るため、常に高品質の製品とサービスをお届けする。
- ② 前向きで協力的な職場環境をグローバルに創造する。
- ③ 創造的思考を巡らせ、責任ある行動をとる。
- ④ 率直にそして誠実に行動する。



事業概要

売上高構成比
(2023年度)

64.6%

デシカント除湿機

- 1984年、世界に先駆けてシリカゲルを使った除湿ローターを開発
- 従来の冷却除湿方式では成し得ない、15℃以下の低温環境での除湿制御が可能
- リチウムイオン電池の製造等、多岐に渡る産業用途で採用



デシカント除湿ローター



デシカント除湿機

売上高構成比
(2023年度)

25.4%

VOC濃縮装置

- 1988年、世界に先駆けてゼオライトを使ったVOC濃縮ローターを開発
- 工場の排ガス中の大気汚染物質となるVOC(揮発性有機化合物)のみを吸着・濃縮し、排ガスを効率的に浄化させるための、環境保全に貢献する装置
- 燃焼装置の最小化、及び燃焼分解に使用するエネルギー量・CO2排出量の大幅削減が可能



VOC濃縮ローター



VOC濃縮装置

売上高構成比
(2023年度)

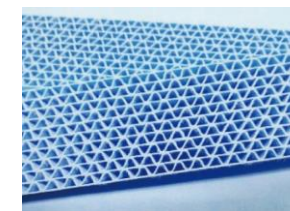
10.0%

その他製品

- 全熱交換器：外気と冷暖房された室内の熱を交換して省エネに貢献
- ハニカムフィルタ：オゾン分解や脱臭など、用途に応じてさまざまな素材をハニカム加工



全熱交換器



ハニカムフィルタ

コア事業の欧米市場シェア拡大、及び成長事業拡大による継続的な利益成長

ターゲット

- バッテリーメーカー（EV用、定置用）、
エナジーデバイスメーカー（リチウムイオンキャパシタ、ペロブスカイト太陽電池 等）
- 半導体メーカー

重点施策

■ コア事業

- 投資が盛んな地域のデシカント除湿機市場シェア拡大（北米・欧州）
- 各地域の設備投資による生産能力増強で競争力向上
- ローター交換需要喚起によるサービス事業の海外展開

■ 成長事業

- エンジニアリングビジネスの拡大と海外展開（米国、欧州）
- サービスDX事業拡充により未来につながる収益と安定基盤の確立

■ グループガバナンス強化で安定経営

■ コア事業

- 営業及びサービス要員（北米・中国）
- ローター及び組立ての生産能力増強
 - ・2024年2月 米国組立工場稼働、3月 ポーランド組立拡張工場稼働
 - ・2026年1月 宗像第2工場（除湿ローター）稼働
 - ・2026年中 中国板金工場稼働

■ 成長事業

- エンジニアリングビジネスの海外展開準備費用（現地施工体制構築等）

投入資源